



図 1-7-16 弾性床上の梁の設計モデル

b) 計算条件

i) 計算に必要な諸条件

直接基礎の本体の縦方向の計算に必要な諸条件を以下に示す。その適用は一般に、表 1-7-6 のとおりである。

- ① 函体諸元 (スパン割, 断面諸元)
- ② スパンの結合条件 (継手の変形特性)
- ③ 境界条件 (樋門本体の左端, 右端の支持条件)
- ④ 鉛直方向地盤反力係数・水平方向せん断地盤反力係数
- ⑤ 鉛直土圧 (自動車荷重を含む場合がある)
- ⑥ その他の外力 (函体・門柱等の自重, 土重, 水重, 土圧等)
- ⑦ シャ水鋼矢板等の影響 (鋼矢板と函体との結合条件, 鋼矢板諸元, 鋼矢板に作用する正負の周面摩擦力の影響等)

表 1-7-6 剛支持樋門の本体の縦方向の設計に必要な条件量

基本式	考慮すべき条件	
	一般に考慮	必要に応じて考慮
弾性床上の梁	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	⑦ ⑧